

第7回 瑞穂町地域公共交通会議資料



令和4年3月22日（火）
場所：瑞穂町役場庁舎1階
ホール

1.これまでの流れ・本日の報告事項

1

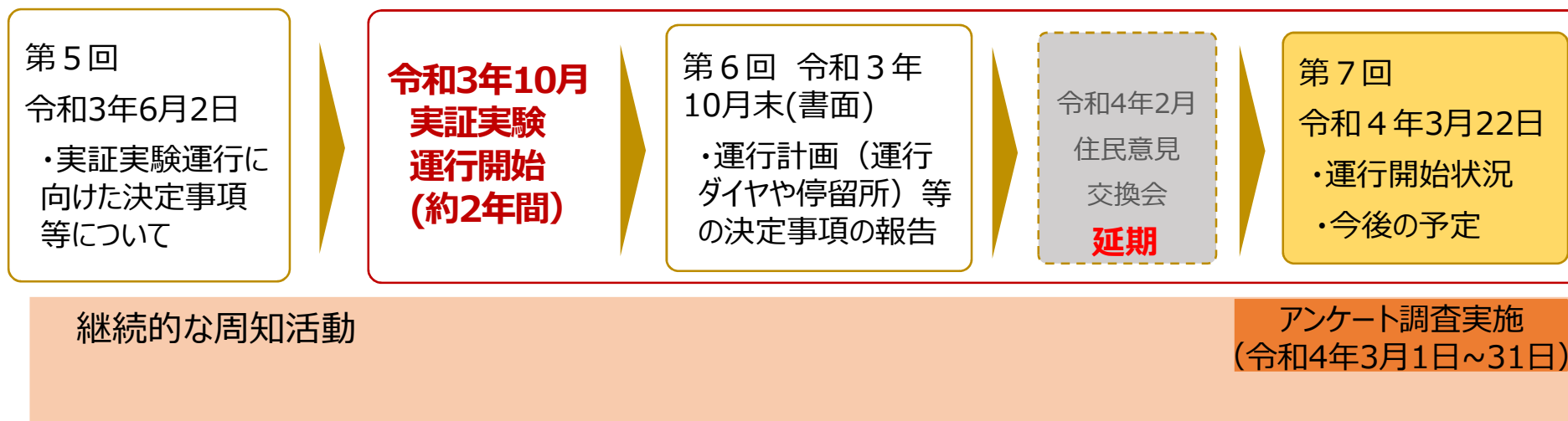
【これまでの流れ】

- 令和3年10月の実証実験運行開始
- 実証実験運行開始まで、周知活動等を実施
- 実証実験運行後も引き続き周知活動を行いながら、利用状況を把握

【本日の報告事項】

- これまでの活動状況、実証実験の利用状況等の報告
- 今後の予定について

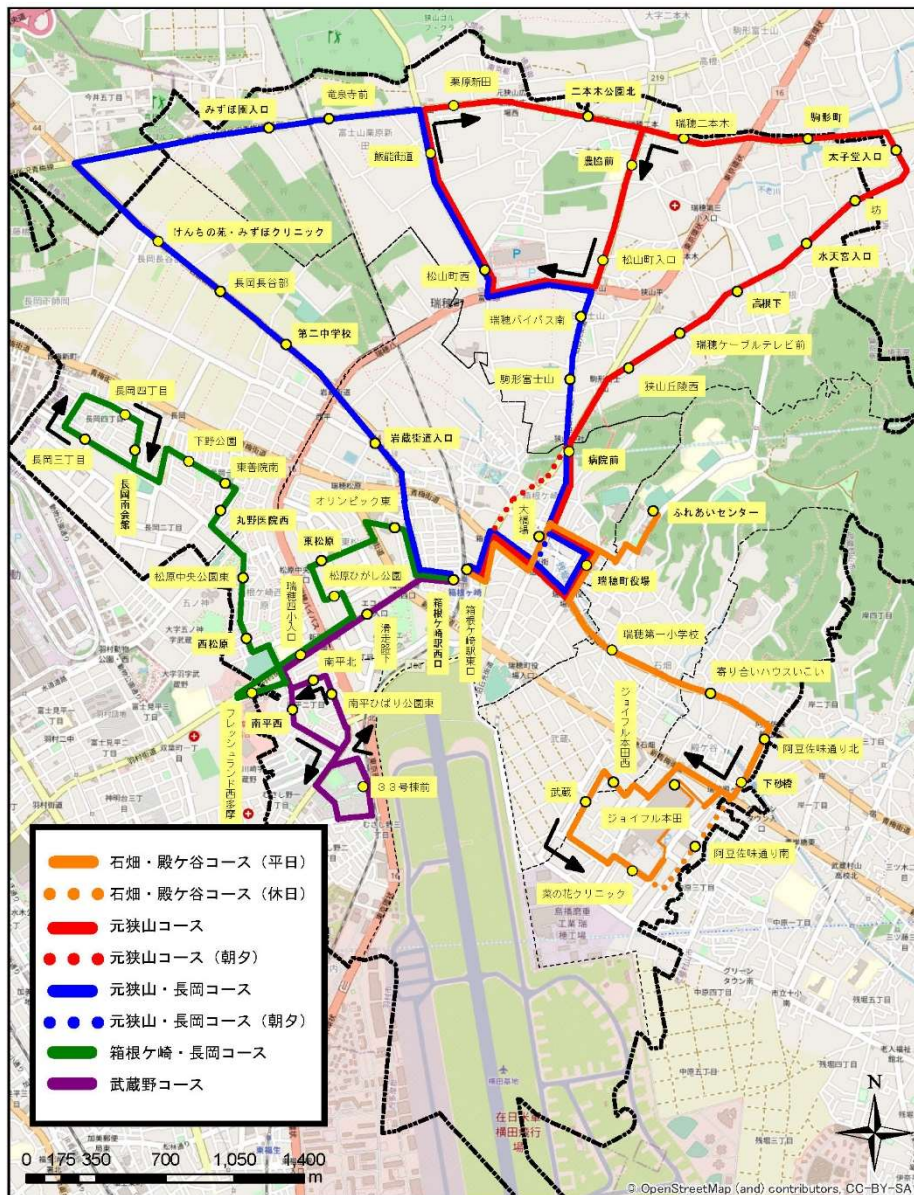
地域公共交通会議のスケジュールと主な議題



2.実証実験の内容

2

▼運行コース



▼運行計画

名称・概要	運行本数	運賃 (IC)※
石畑・殿ヶ谷コース	9本/日	大人:180円 (178円) 小児:90円 (89円) 未就学児: 無料
元狹山コース	22本/日	
元狹山・長岡コース	23本/日	
箱根ヶ崎・長岡コース	5本/日	
武蔵野コース	5本/日	

【※運賃形態について】(実証実験開始時点)

- ICカード利用可能
- 乗り継ぎ可能 (1乗車につき、箱根ヶ崎駅東口・西口停留所)
- 障がい者 (身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳 (写真付き) を提示) : 半額 (大人 : 90円、小児 : 50円)
- 介護人 (手帳の旅客運賃減額欄に「第一種」の記載がある場合、手帳所持者に介護が必要であり手帳所持者と同乗する場合) : 半額
- 回数券 (11乗車分) : 1,800円
- 定期券 : 【1箇月】通勤 : 5,400円、通学 : 4,320円
 【3箇月】通勤 : 15,390円、通学 : 12,310円

3.これまでの取り組み（周知活動等）

3

- 様々な周知方法で、利用促進を図る活動を実施

○瑞穂町役場ホームページ



○広報（2021年8月～）



○パンフレットの全戸配布



○無料乗車体験（10/1(金)～/17(日)）



○箱根ヶ崎駅東西自由通路展示スペースにて掲示



○ナビタイム NAVITIME での運行情報

元狹山・長岡コース(西口発・東口着)[瑞穂町コミュニティバス]のバス路線図



※バス停の位置はあくまで中間地点となりますので、必ず現地にてご確認ください。

停車バス停一覧

01 箱根ヶ崎駅西口 ここから乗る ここで降りる 地図 時刻表	バス乗換路線 羽12-1/17:羽村駅-長岡-箱根ヶ崎駅西口... 羽13/羽14[立川バス] イオン01/立13-1:イオン-箱根ヶ崎駅... IHI01:箱根ヶ崎駅西口-I・H・I... もっと見る
02 岩蔵街道入口 ここから乗る ここで降りる 地図 時刻表	バス乗換路線 立10/11/12/13:立川駅-イオン・ミツ... 立10/11/12/13/昭24:立川駅-ミツ... 元狹山・長岡コース(東口発・西口着)[瑞...
03 第二中学校(瑞穂町)	バス乗換路線 元狹山・長岡コース(東口発・西口着)[瑞...

○運賃に関して

- 回数券の車内販売開始（3/16～）
- 障がい者用等定期券・回数券の販売開始（3/16～）

○事業者による利用

- ケーブルTVイベントで復路利用者へ回数券を配布（44枚）
- みずほのつるし飾りで復路利用者へ回数券を配布（100枚）
- サンタの格好して、コミュニティバス乗車などのボランティア活動（社協ボランティアセンター）



○アンケート調査の実施中 (2022年3月1日～3月31日)

瑞穂町コミュニティバスに関するアンケート調査について

■ 更新日 令和4年3月1日 ■ ページID 8724 ■ 印刷

3月1日（火曜日）から3月31日（木曜日）までコミュニティバスに関するアンケート調査を実施します。

令和3年10月1日から運行を開始したコミュニティバスは、只今、2年間の実証実験運行期間中です。

広報みずほ2月号でお知らせしました「コミュニティバス地域住民意見交換会」は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「まん延防止等重点措置」が適用され、瑞穂町でも罹患者が増加傾向にあったため、開催を延期しました。

延期後の「コミュニティバス地域住民意見交換会」については、開催時期を検討しているところですが、開催時期の見通しが立たないことから、皆さまからのご意見やご提案をいただくため、コミュニティバスに関するアンケート調査を実施します。

アンケート調査実施期間

令和4年3月1日（火曜日）から3月31日（木曜日）まで

アンケート票および回収箱設置場所

- ・瑞穂町役場 1階ロビー
- ・武蔵野コミュニティセンター
- ・元狭山コミュニティセンター
- ・長岡コミュニティセンター

アンケート回収箱への投函のほかにもメールやファクスでも回答いただけます。

▼アンケート調査票

瑞穂町コミュニティバスに関するアンケート調査票

問 あなたご自身のことについて、各項目で該当するものに○をつけてください。

①お住まいの地域 (町内会・自治会名 1つに○)	1. 殿ヶ谷地区（安住町、表町、仲町、中芝町） 2. 石畑地区（東砂町、西砂町、丸町、神明町、表東町、表上町、上仲町、旭町） 3. 箱根ヶ崎地区（東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、西三丁目、 四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目、松原町） 4. 長岡地区（長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町） 5. 元狭山地区（二本木町、胸形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町） 6. 武蔵野地区（旭が丘、さかえ町、富士見町、南平町）
②年齢（1つに○）	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上
③性別（1つに○）	1. 男性 2. 女性 3. 無回答
④職業（1つに○）	1. 会社・団体の役員 2. 会社員 3. 団体職員 4. 公務員 5. 自営業（農林水産業含む） 6. パート・アルバイト 7. 派遣 8. 学生 9. 専業主婦・夫 10. 無職 11. その他（ ）
⑤運転免許証の保有 状況（1つに○）	1. 運転免許証を保有している 2. 運転免許証を保有していたが、自主返納した 3. 運転免許証を保有していない
⑥外出状況 (1つに○)	1. ほぼ毎日 2. 平日のみ 3. 休日のみ 4. 週に数日 5. 月に数日 6. 年に数日 7. 外出したいができない →⑦へ
⑦外出できない理由 (複数回答) ※	※⑥で「7. 外出したいができない」を回答した方のみお答えください。 1. 足腰が悪く歩けない 2. バス停が遠い 3. バスの時刻が合わない 4. バス運賃が高い 5. 電車が不便 6. 公共交通の利用の仕方が分からない 7. その他 →自由意見でお聞かせください
⑧主に利用する 交通手段(複数回答)	1. 徒歩 2. 自転車 3. オートバイ（原動機付自転車含む） 4. 自家用車 5. 路線バス 6. コミュニティバス 7. 電車 8. タクシー 9. 送迎サービス 10. その他（ ）
⑨コミュニティバス の利用状況について (1つに○)	1. よく利用する 2. 時々利用する 3. 利用したことはある →⑩及び⑪へ 4. 利用したことがない →⑫へ
⑩コミュニティバス の利用目的について (複数回答) ※	※⑩で「1.よく利用する」「2. 時々利用する」「3. 利用したことはある」を回答した 方のみお答えください。 1. 通勤通学 2. 買い物 3. サークルなどの活動 4. その他（ ）
⑪コミュニティバス の利用効果について (複数回答) ※	※⑩で「1.よく利用する」「2. 時々利用する」「3. 利用したことはある」を回答した 方のみお答えください。 1. 外出頻度が増えた 2. 行きたいところに行けるようになった 3. 移動手段が増えた 4. その他（ ）
⑫コミュニティバス を利用しない理由 (複数回答) ※	※⑩で「4. 利用したことがない」を回答した方のみお答えください。 1. 自家用車を利用 2. オートバイ（原動機付自転車）を利用 3. 自転車を利用 4. 徒歩で移動 5. バス停が遠い 6. 時刻が合わない 7. 目的地へ行かない 8. 運賃が高い 9. その他（ ）

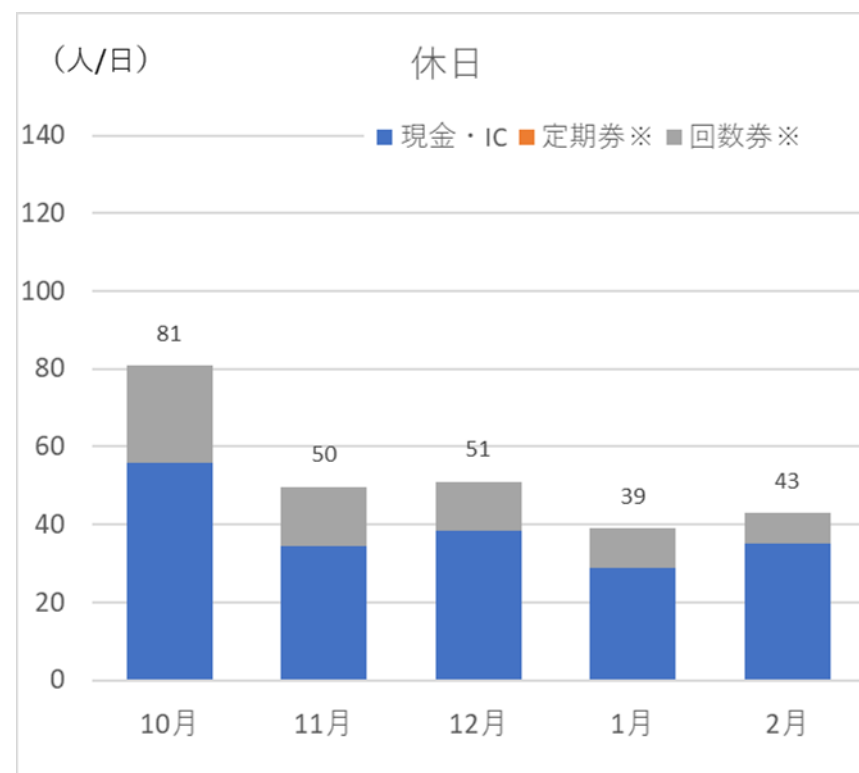
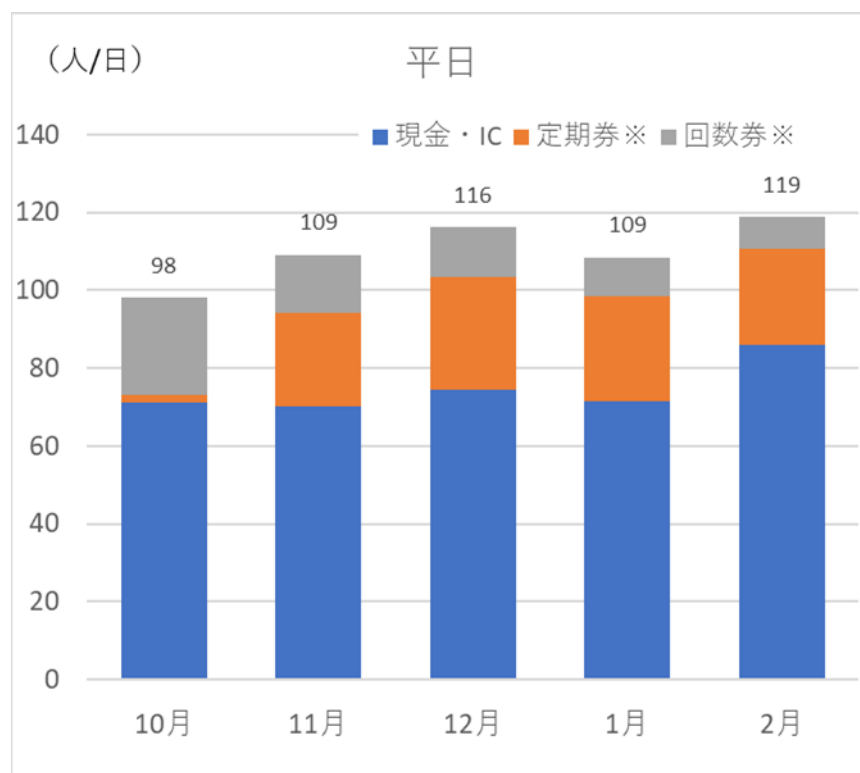
裏面に続きます

4.利用状況/1日当たりの乗車人員

6

- 定期券や回数券を含むと、1日当たりの乗車人員は平日約100人
- 平日については増加傾向にあり、特に定期券の利用が増加傾向

▼1日あたりの乗車人員（定期券・回数券含む）



※定期券：購入者が平日を毎日利用すると想定

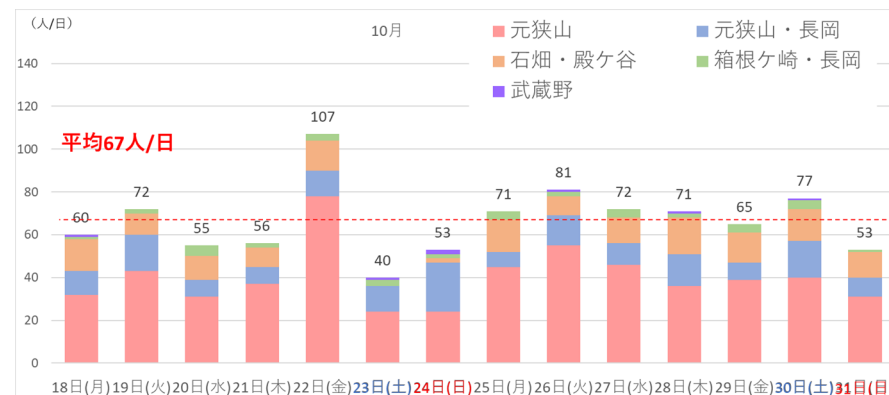
※回数券：回数券合計（販売枚数×11枚刷り）を運行日数で割り、1日当たりの平均を設定

4.利用状況/1日あたりの乗車人員（各コース）

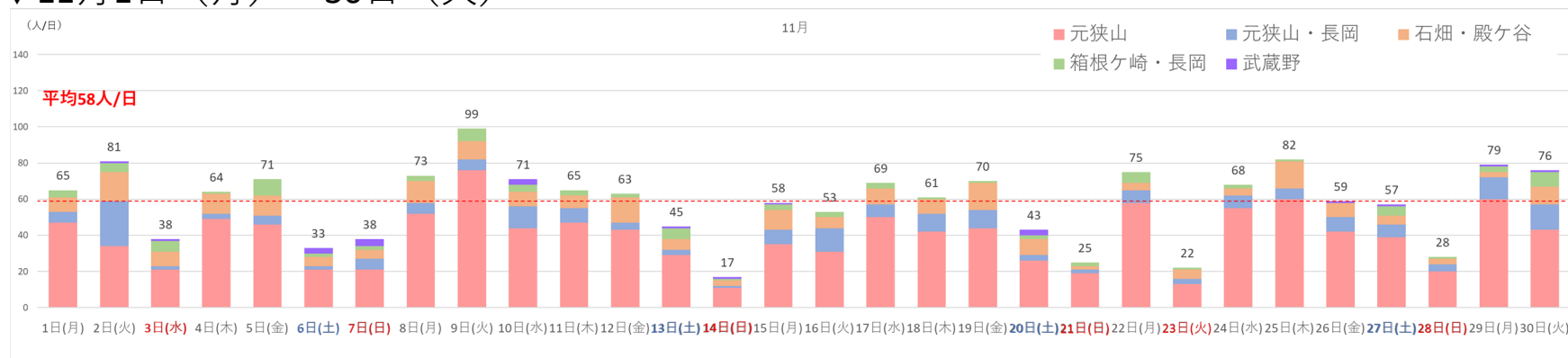
7

- 1日当たりの平均乗車人員は
10月：67人 11月：58人 12月：60人
1月：58人 2月：67人
- 最も多いのは元狹山コースで1日当たりの平均が約45人(2月)
- 平日の利用が多く、日曜・祝日の利用は下がる

▼10月18日（月）～31日（日）



▼11月1日（月）～30日（火）



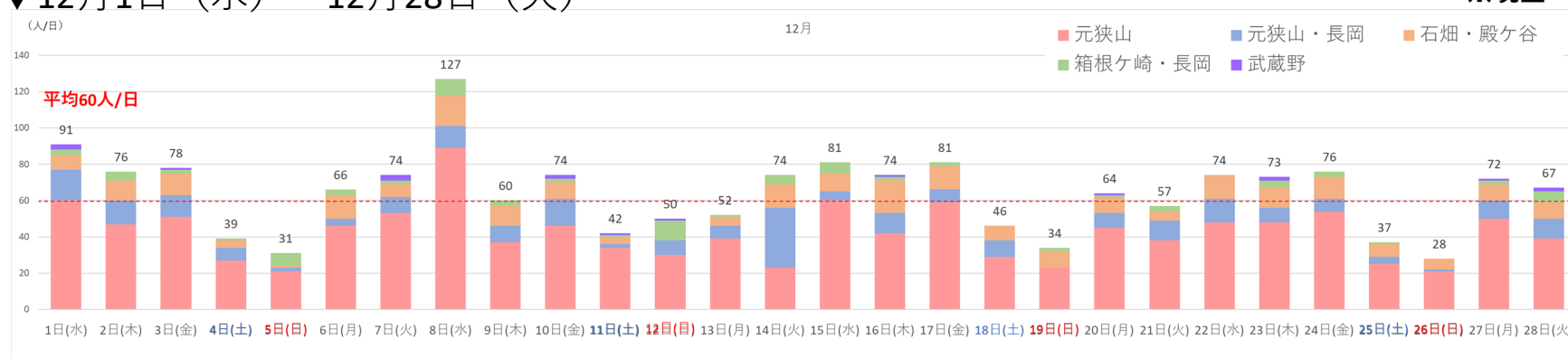
※現金・ICのみ

4.利用状況/1日あたりの乗車人員（各コース）

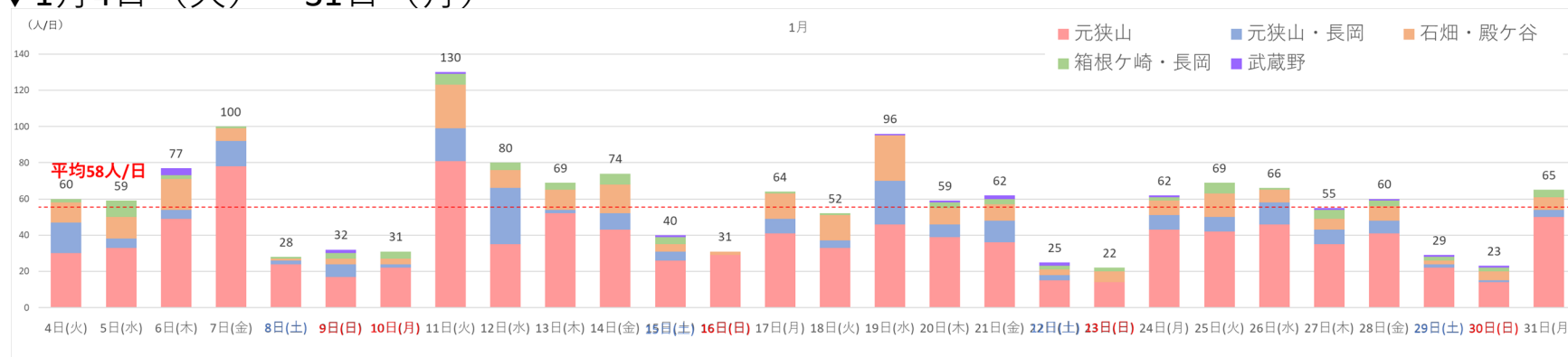
8

▼12月1日（水）～12月28日（火）

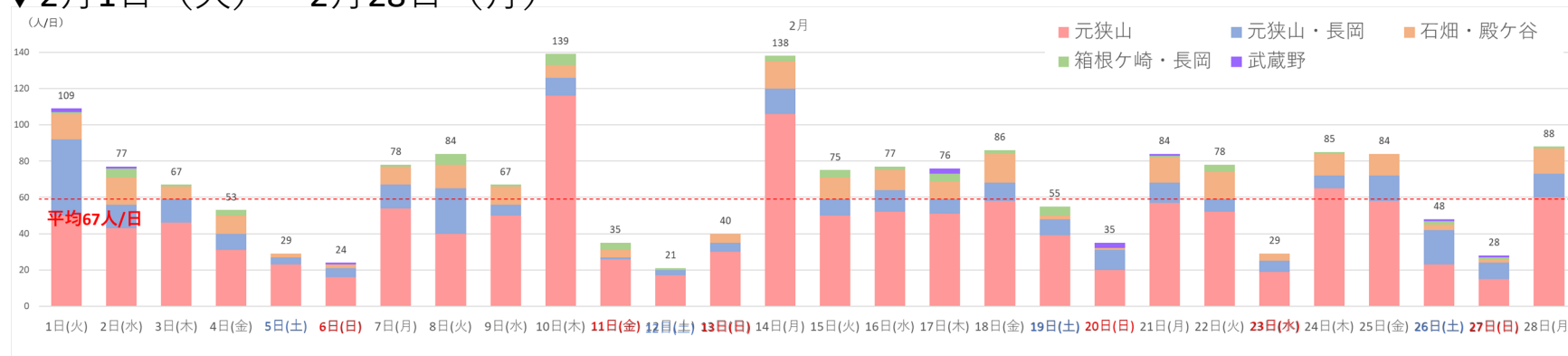
※現金・ICのみ



▼1月4日（火）～31日（月）



▼2月1日（火）～2月28日（月）

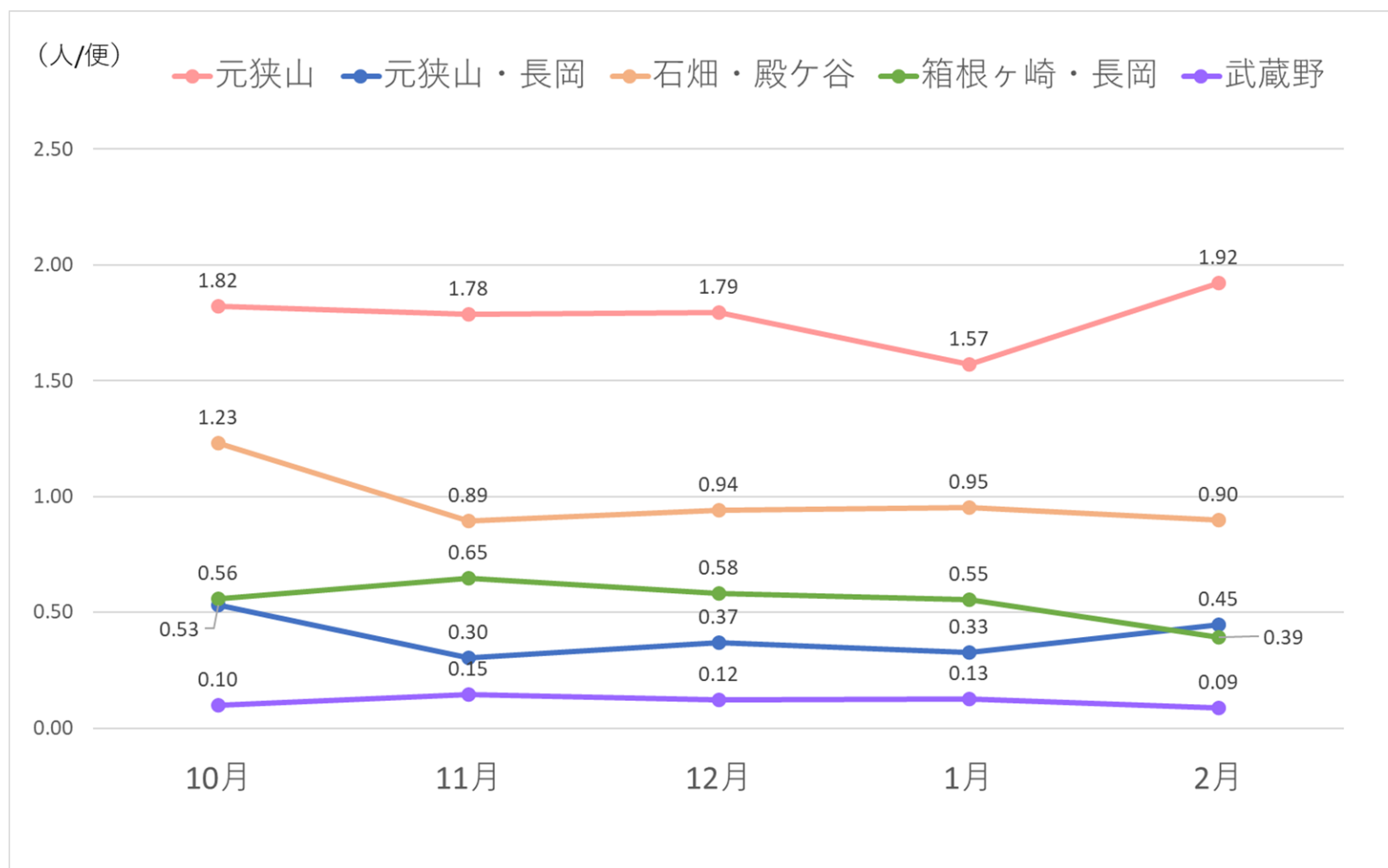


4.利用状況/1便あたりの乗車人員

9

- 1便あたりの乗車人員は元狹山コースが最も多く1.8人/便
- 運行開始から乗車人員は概ね横ばいとなっている

【1便あたりの乗車人員（現金・ICのみ）】



5. コミバスに関する意見収集

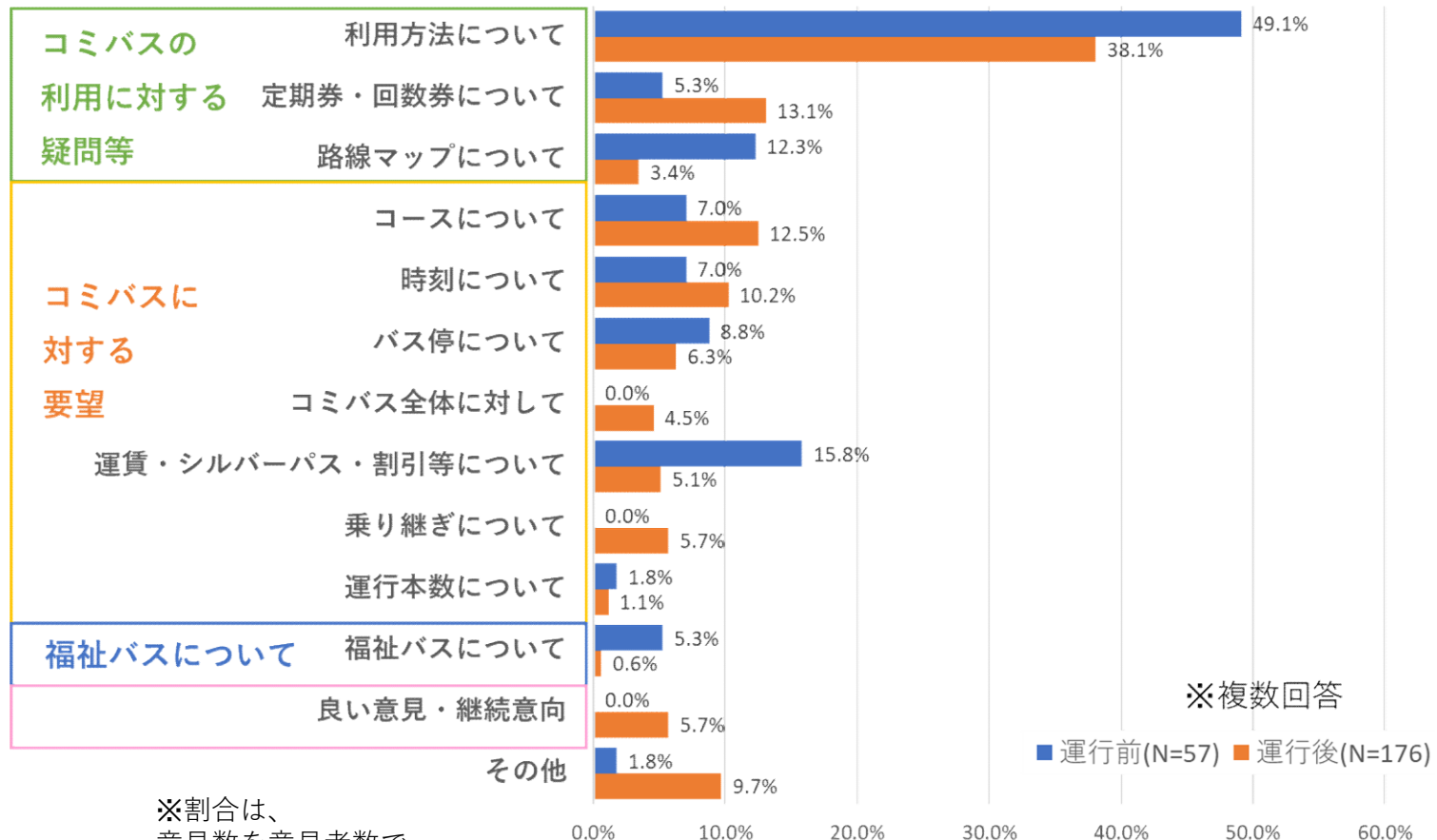
10

- 住民等から運行開始前は57名、開始後は176名の意見を取集
- 運行前は、「利用方法を教えてほしい」というのが最も多く、「運賃」や「路線マップ」についてもご意見をいただいた。
- 運行後も、「利用方法を教えてほしい」が最も多く、「定期券・回数券について」や「コース」、「時刻」等の具体的な要望のご意見をいただいた。

■意見収集について

【方法】

電話や来庁者からの聞き取り等



【2022年3月15日時点】

①利用者からの改善等の要望把握

- アンケート調査
(3/31まで)
- 住民意見交換会の実施

JRのダイヤ改正
(令和4年3月12日)

②利用者促進に向け、利用者のニーズに合った運行計画の見直し

③周知活動

- 安定した運賃収入の確保に向けた事業所への通勤等利用の呼びかけ（定期券の購入促進）
- 病院等への利用促進等活動

④自主財源の確保

- 車内、外部広告の実施

【参考】

■ アンケート調査の主な意見（2022年3月15日時点）

【料金について】

- 運賃が高い（他市と比較して高い）
- シルバーパスを使用できないか

【運行ダイヤ・便数について】

- 朝と夕方の時間帯にほしい、本数を増やして欲しい
- 鉄道との乗り継ぎができるとうい（学生）

【運行コース・バス停について】

- 福祉バスのコースと同じ場所を運行してほしい
- バス停を増やして欲しい（武蔵野地域）

【その他】

- 車両が大型すぎる